

燃ゆる感動

かごしま国体・かごしま大会

2020

—— 第75回国民体育大会 —— 10月3日▶10月13日 — 第20回全国障害者スポーツ大会 — 10月24日▶10月26日

来年のかごしま国体・かごしま大会の開催に向け、県内各地で進むさまざまな取り組みを紹介します。



大切に育てた苗が手渡された花苗引き渡し式



暑中、丁寧に植え替えが行われた



【錦江湾クリーンアップ作戦】に集まった約700名の参加者たち(国分下井海岸)

美しい鹿児島で お迎えしましょう!

両大会の開催に向けて、全国から訪れる方を美しい鹿児島でお迎えするためのさまざまな取り組みが始まっています。

クリーンアップ運動できれいに

実行委員会では、地域の方が中心となって、競技会場や観光地のほか、道路や海岸などで清掃活動に取り組む「クリーンアップ運動」への参加を呼びかけています。今年6月に霧島市で開催された「錦江湾クリーンアップ作戦」では、朝早くから多くの方が集まり、海岸を美しく変身させました。県内各地の清掃活動に参加いただくことが、美しい鹿児島づくりにつながりますので、ぜひご参加ください。

県内各地に花を「花育てリレー」

県民の皆さんが育てた多くの花で、会場や沿道、街並みなどを彩る「花いっぱい運動」も活発化しています。

その一つとして実施されているのが「花育てリレー」。農業系高校などで種子から育てた苗を、町内会や学校などの花づくり団体に配布して育ててもらう活動です。

今年7月には、鹿屋農業高校の皆さんが育てたマリーゴールドの苗を、鹿屋市内の町内会に贈る「花苗引渡し式」が開催され、渡された苗が早速プランターに植え替えられました。育てられた花は、地域のさまざまな施設に飾られる予定です。

関連情報

開催1年前 カウントダウンイベント開催!

著名アスリートのトークショーをはじめ、競技体験、スポーツ写真教室など、内容が盛りだくさん。「ゆめ～KIBAIYANSE～ダンスコンテスト」の決勝大会も開催されます。

- 日時: 10月20日(日)
- 場所: 鹿児島アリーナ

詳細はホームページで公表予定!▶



スポーツ豆知識

昭和47年の「太陽国体」

鹿児島で初めて国体が開催されたのは、昭和47年。「太陽国体」の愛称で親しまれました。170万人の県民総参加のもと、各地で熱戦が展開され、鹿児島が天皇杯(男女総合優勝)・皇后杯(女子総合優勝)を獲得しました。閉会式では、桜島も祝砲のように噴煙をあげました。



大いに盛り上がった太陽国体
県立鴨池陸上競技場(現「白波スタジアム」)

【問い合わせ先】 燃ゆる感動 かごしま国体・かごしま大会実行委員会事務局 Tel.099-286-2874